

## 審議会会議録

会議名称	令和4年度第2回大滝区地域協議会		
議 題	報告第1号 令和5年度予算について（大滝区関係分） 議案第1号 令和3年度大滝区振興基金対象実績について 議案第2号 令和5年度大滝区振興基金対象事業計画について		
開催日時	令和5年3月22日（水） 午後3時00分～午後4時00分		
場 所	伊達市大滝総合支所 1階 防災多目的ホール		
出席者	出席者9名		
	所管部課名	大滝総合支所 地域振興課 地域住民係	
公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	0名
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p>【会議の概要】</p> <p><b>1. 開会</b>  地域自治区の設置に関する協議書（以下「協議書」）第9条第4項の規定により、会議成立の旨、事務局から報告</p> <p><b>2. 市長あいさつ</b>  まちづくりは仕掛けがすごく大事で、ようやく少しずつその仕掛けが実りつつあり、春には大滝区内に2つの施設がオープンする。  また、他に小師馬商が観光農園をやる予定で、数十名職員を雇用するので定住促進住宅を検討している。すぐに結果が出るということではありませんが、今後の大滝に少しでも貢献できるものになると期待している。  道の駅の関係、廃止からいきなり復活は難しいので、開発局と話していて、アドバイスをいただきながら進めている。防災施設として進め、そのあと道の駅という手順でやっていけば復活できると考えている。  大滝が今後生き抜くためには、観光をベースに一次産業の農業、林業が必要である。林業はウッドショックの関係で今非常に見直されてきているので、難しい課題を抱えてはいますが、何とか乗り越えて大滝区の発展に向け皆様には頑張ってくださいと思います。皆様にお世話になりながらここまでやってこれたことに改めて感謝申し上げます。本日の会議も有意義な協議ができればと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p><b>3. 会長あいさつ</b>  今年は気候に恵まれ、3月にドカ雪が来るのかなと思っておりましたが、逆に雪解けが大変早くなりまして降雪の心配もないようですので安心しております。  来年度は骨格予算となっておりますが、昨日資料を見ていたら骨格予算の割にすごく大滝の事業が行われているなど感謝しているところがございます。  今年度最後の協議会です。委員の皆様よろしくご審議の程よろしくお願いいたします。</p>			

#### 4. 署名人の選任

審議に先立ち、会議録署名人に今井委員、秋元委員を指名

#### 5. 議題

報告第1号 令和5年度予算について（大滝区関係分）

事務局より説明（別紙資料のとおり）

##### ○質疑応答

会 長：国鉄胆振線代替バスの関係、昨年10月に大滝喜茂別間を廃止した件で、代替えのデマンドバスについてお聞きしたい。また、基金についてもお聞きしたい。

事 務 局：デマンドバスは計画としてはありましたが、大滝区の皆様の自宅に伺って聞いて回ったところ、あまり利用するという声が無かったことから取りやめとし、宇井さんを中心とした地域での自家用有償旅客輸送を計画しているの、市としてはそこに支援していきたいと考えています。胆振線の基金残高は既にあるので条例も廃止しています。

委 員：レイクカウチンの訪問団は何月の予定か。

事 務 局：7月の予定で進めている。ホームステイや近隣の施設見学などを予定、訪問団の人数は2、3名を想定している。

議案第1号 令和3年度大滝区振興基金対象事業実績について

事務局より説明（別紙資料のとおり）

##### ○質疑応答

委 員：修学旅行の先生分の費用はすべて市で負担しているのか。

事 務 局：教職員の旅費は基本道負担です。今回の資料に載っている金額は基準額超過分で、大滝は人数が少ないため一人当たりバス代が高額になるため補助金として出しているものです。

議案第2号 令和5年度大滝区振興基金対象事業計画について

事務局より説明（別紙資料のとおり）

##### ○質疑応答

委 員：ケーブルテレビから光回線に移行した人はどれくらいいますか。

事 務 局：60名が移行していることを確認している。ケーブルテレビのネット利用者の約1/3の方が移行している計算。

委 員：以前この協議会はもう少し早い時期にやっていたが、予算はもう決定ですか。また、年3回から4回は開催していたと思う。

事 務 局：以前は次年度予算作成前の10月か11月位に開催し、予算を上げていく流れでしたがここ数年、今年のような流れになってしまっていたので、次年度からは以前のように10月頃に開催して皆様の意見を反映し、予算を上げていくという流れにしたいと考えております。

委 員：基金残高は資料に載っていますか。残高を知りたい。

事 務 局：資料に載せていません。残高は4年度末3/28現在で111,368,812円になる予定です。

#### 6. その他

事 務 局：教育委員会より今後の修学旅行の在り方について情報提供。

修学旅行は対象が1人でもいれば連れて行ってあげなければならない。

ただ1人連れていくのに先生が3人付いて行かなければならない。1人で行くのは本来の姿ではないため、光陵中学校に合同でと相談したら是非ということになったので、令和5年度は急のため事前学習はできないですが、令和6年度以降は事前学習含めやっていきたいと考えております。

委 員：光陵中の1学年の生徒は何人くらいですか。

事 務 局：1学年2クラスなので70人程度。

事務局：大滝区内の新施設についての情報提供。

大滝まちづくりサポートの自主事業として2つの観光施設がオープンする予定。旧大滝中学校を活用したアトラクションパークの「チャイルドフード」

、もう一つが優徳農村公園コミュニティ施設を改修してリニューアルオープンする「赤いはちみつの丘」です。ともにグランドオープンは5月13日（土）、プレオープンが赤いはちみつの丘が4月28日、チャイルドフードは遊具の納品が遅れておりプレオープンの日程は未定となっております。事業内容は資料のとおりです。

委員：こういった施設が区内にでき、市外のお客さんが来るのは大滝の活性化につながると思うが、区民、市民がどれだけ利用して広がっていきけるかというのも重要だと思う。大滝の場合、地元にはあまり恩恵がないというか、何か勝手にやっているなって感じる人が多いので、地域密着というか地域の事も考えながらやってもらえたらなと思います。

市長：理想はわかるのですが、まずは従業員、働く人に大滝に住んでもらってそのあと次につながってくると考えています。そのため、住宅政策として促進住宅を建設している。

委員：日帰り入浴や宿泊の区民割という仕組みにはならないのか。

事務局：現在、野口観光の方で区民割の設定が可能か検討してもらっている。

委員：以前名水亭で優遇制度があったが今は何かあるかもわからない。

委員：今はホロホロの日帰り入浴くらいしか市民割は無い。

委員：区民に対して優遇していますという部分を前に出すと地元の人にも応援しやすくなるのかなと思います。

市長：基金を使って区民割があってもいいと思う。今後検討が必要。

○閉会